

時期	1年D巡	単元	実習	教科名	定期点検	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	定期点検作業要領書（日産自動車）		発行日	2021年12月28日
総時限	25(40)				教科担当	教科担当

1. 実務経験のある教員による授業科目 **該当** 非該当

自動車整備士として、自動車の定期点検の経験がある教員により定期点検基準に則った指導をする。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

1 2ヶ月点検項目作業及び日常点検項目を指定された時間で点検する。

定期点検記録簿の記入ができる。

3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか）

1. 時間内決められた点検項目を正しく点検し、良否の判定ができる

2. 定期点検記録簿の記入を、正しくできる

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

実技テスト（50点）、記録簿記入（20点）、ルーブリック（15点）、レポート（15点）の合計で60（70）以上で合格  
実技

法定12ヶ月点検作業（指定項目）

記録簿記入

5. 準備学習



時期	1年D巡	単元	実習	教科名	定期点検
----	------	----	----	-----	------

## 7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
	リフト操作時の安全確認	声かけ、視認確認		
	メカニックグローブの着用	ホイールナットのバリに注意		
	ハブキャップライヤの使用方法	手を挟まないように注意		
	遮熱板点検時の安全確認	板が薄いので手を切らないように注意		
	リフトダウン位置の注意事項	完全にリフトダウンするとエンジン始動後のATフルード量確認時や灯火装置確認時のエンジン始動中のシフトレバー操作時に車両暴走の危険があるため完全にリフトダウンしない。		
	エンジン始動時の安全確認	安全確認後、声かける。		
	ラジエータキャップテストの取扱い方法	暖気後の取り外し時、火傷に注意		
	シフトレバーの操作	必ずブレーキをふんで操作する ※シフトロック解除ボタンを使用しない	エンジン始動中、シフトロック解除ボタンでシフトレバーを操作、ブレーキを踏んでいなかったため走行レンジに入った瞬間車両が発進した	

## 8. 授業レイアウト (写真の貼り付け可)

実習場	座学教室